

「JAバンク茨城子ども食堂応援助成」活動報告書

活動名	子ども食堂・地域食堂
団体名	みんなの食堂
この活動で取り組んだ地域の課題や背景	鹿嶋市平井地区は、日本製鐵(株)があり、県外からの転入者が多く、親族の支援が難しい子育て世帯が多い地区です。また、県営住宅や市営住宅が近くにあり、ひとり親世帯も多い。子育てが孤育てになっているといった課題があり、地域で子育てができる環境づくりが必要です。 また、平井地区は、東日本大震災で被災した地区です。災害時に子ども食堂として、炊き出しなどができればと思っています。
この活動の目的	食を通じて、主に子どもを対象とする地域の居場所づくりや生活困窮世帯支援に取り組んでいます。みんなの食堂を通じて、地域の「わ」を作り続けます。
活動の対象	子育て世帯、ひとり親世帯などを対象にしていますが、地域の方の参加も呼びかけています。近隣市町村の方も参加申込みされています。
実施内容	みんなの食堂は、毎月第2土曜日、第3日曜日（不定期）に活動しています。 第2土曜日は、平井地区の子ども食堂・フードパントリーを開催しています。また、第3日曜日は、くるりん森マルシェに参加し、フードパントリーやカレーライス・餅つきなどを提供しています。 食堂が、狭いため、2部制にしていました。購入したテントでフードパントリーや工作等を行っています。
活動実施後の成果	今までは、店舗の中で、食事やフードパントリー、工作等を行っていましたが、テント購入後は、外でフードパントリーや工作を実施することが出来ています。ありがとうございます。
今後の展望や新たに増えてきた地域課題	今後は、各種相談コーナーを設けて、地域の課題等を話し合える場づくりを行っていきたいです。 まだ、周知ができていないので、チラシ等を再度学童クラブなどで配布し、気軽に立ち寄れる居場所づくりを行っていきたいと思います。
寄付者への一言	今回は、丈夫なテントを購入でき、室内で食事、外でフードパントリーや工作等を実施できるようになりました。子ども食堂を応援していただき、感謝しています。
自己評価	☒ A. 目標を超える成果を得ることができた ☐ B. ほぼ目標どおりの結果となった ☐ C. 残念ながら目標を達成できなかった ☐ D. その他（ ）



JAバンク茨城子ども食堂応援成金にてテントを購入しました。ありがとうございました。